

倉吉市定住自立圏共生ビジョン懇談会（部会） 委員名簿

1 医療・福祉・教育部会

(順不同・敬称略)

職名	氏名	備考
委員	小谷 次雄	
委員	桑本 圭二	
委員	池田 宣之	
委員	森本 勤子	
委員	村島 満	
計	5名	

2 産業振興・地産地消部会

(順不同・敬称略)

職名	氏名	備考
委員	山脇 誠	
委員	谷本 八郎	
委員	岩崎 元孝	
委員	上本 武	
委員	岸本 康子	
委員	遠藤 公章	
委員	高塚 良平	
計	7名	

3 交通・移住・情報部会

(順不同・敬称略)

職名	氏名	備考
委員	福井 恒美	
委員	米田 功	
委員	山下 昇	
委員	青木 雅彦	
委員	福井 利明	
計	5名	

目 次

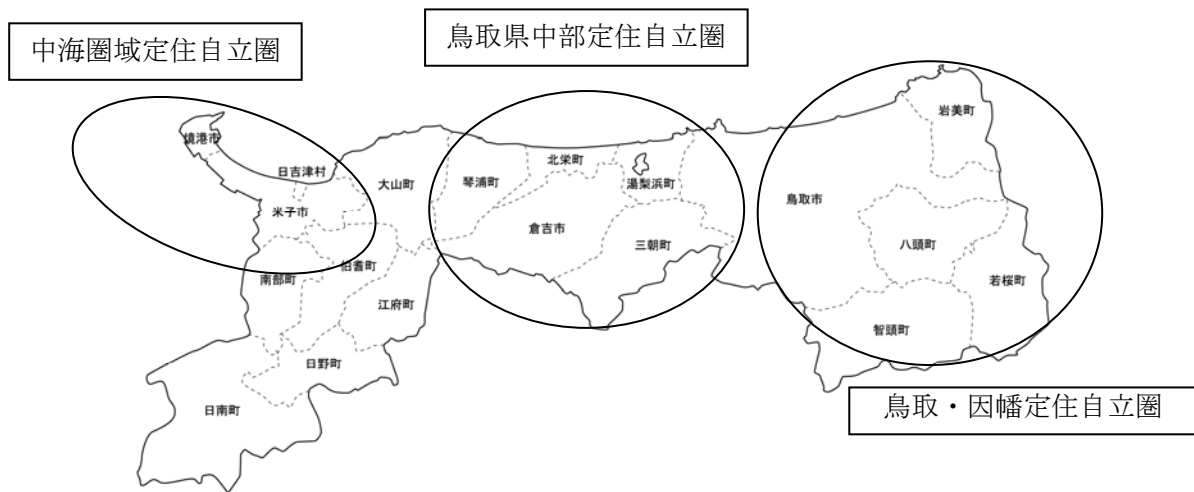
第1章 中部定住自立圏の概況	1
I. 定住自立圏の名称及び特徴	1
.....	1
.....	1
II. 圏域の状況	1
.....	1
.....	2
.....	5
.....	5
.....	6
.....	6
.....	6
.....	7
.....	7
10	7
11	7

第1章 中部定住自立圏の概況

I. 定住自立圏の名称及び特徴

鳥取県中部定住自立圏は、倉吉市を中心市とする1市4町で構成された圏域となっています。

県内では、松江市、米子市を中心市とする中海圏域と、鳥取市を中心市とする鳥取・因幡圏域が存在し、タイプとしては、中海圏域が県境型・複眼型、鳥取・因幡圏域が大規模中心市型となっており、中部圏域はコンパクトな自立圏域をめざす「小規模中心市型」となっています。



本圏域は、倉吉市、三朝町、湯梨浜町、琴浦町、北栄町で構成されています。

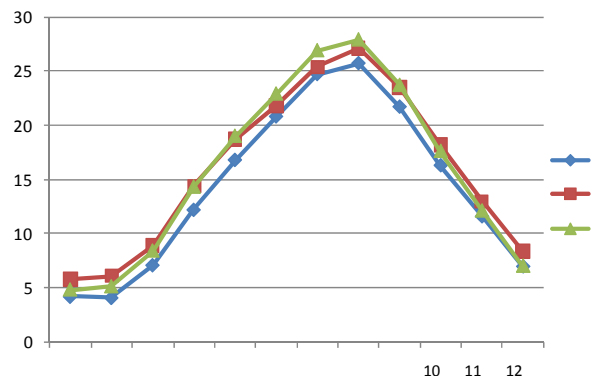
II. 圏域の状況

○面積・位置

本圏域は、鳥取県の中央部に位置し、北部は日本海沿岸に、東部は県庁所在地の鳥取市、南部は岡山県と、西部は秀峰大山に隣接する圏域となっています。その総面積は、780.6 km²で、鳥取県の約22%を占めています。

○気象

気候は日本海岸気候区に属し、年間平均気温（1979年～2000年）は14.4℃であり、山



陽の岡山と比べると約1℃、東京とは1.5℃低く、比較的低い気温となっています。

○土地利用・自然環境

本圏域全体における土地利用別面積をみると、山林・原野が466.5 km²（59.8%）、農用地が127.8 km²（16.4%）で、自然的土地利用は594.3 km²（76.1%）と圏域の約4分の3を占めています。

地形は、周囲を山麓に囲まれており、国道や県道沿いに市街地が形成された地形となっています。また、天神川に代表される河川、三徳山や船上山に代表される山岳、東郷湖、北条砂丘など、恵まれた水と緑の豊かな自然環境が大きな魅力となっています。

■土地利用区分

	31.51	7.30	13.90	15.95	9.87	127.79
	16.75	2.18		13.01	17.32	
	59.81	221.06	39.34	84.96	13.72	466.53
	47.64			-		
	0.17	-	5.45	-	-	5.62
	11.70	1.66	3.54	4.54	4.49	25.93
	4.25	1.26	-	-	-	5.51
	100.32	-	15.71	21.42	11.75	149.2
	272.15	233.46	77.94	139.88	57.15	780.58

資料：各市町勢要覧、都市マスタープラン、土地利用計画など（単位：km²）

注釈：各市町によって分類が異なる場合がある

○人口の推移

本圏域の人口推移を約半世紀の長期的スパンでみると、昭和55年から昭和60年の高度経済成長時代と期を一にして、人口は大きく増加し、昭和60年には122,939人まで達しています。さらに昭和60年から現在（平成17年）までの推移としては、北栄町を除く1市3町では減少傾向に転じ、北栄町も平成7年をピークに、増加から減少へと転換しています。

○世帯数

世帯数の経年変化をみると、平成2年から現在（平成17年）まで、1市4町とも一貫して増加しており、20年間で2,643世帯が増加し、年間平均約130世帯が増加していることがうかがえます。

一方、世帯人員の経年変化をみると、年々減少傾向にあり、核家族化が進行している傾向となっています。

○人口動態

近年5年間の人口動態をみると、唯一、湯梨浜町では平成17年には自然動態・社会動態ともに増加していましたが、それ以降はいずれも減少しています。その他の1市3町は近年5ヵ年においては、いずれも減少傾向となっています。

○人口流動

平成 12 年から平成 17 年にかけての本圏域の人口の流入および流出状況をみると、流入人口が流出人口を上回っているのは倉吉市のみで、他の 4 町は流出過多となっており、定住自立圏の合計では、若干の流出過多となっています。昼間人口は、流出過多の分だけ、常住人口（夜間人口）よりも少なくなっています。

倉吉市への圏域内周辺自治体からの就業者及び通学者の状況をみると、琴浦町を除く 3 町では、約 3 割が倉吉市へ移動しており、流出入人口をみても比較的、圏域内の移動が活発であることがうかがえます。

○昼夜間人口比率

本圏域の昼夜間人口比率（昼間人口と常住人口（夜間人口）の割合）をみると、倉吉市の昼夜間人口比率が 100 を超えている以外は、79.9～99.3 と、周辺の 4 町のいずれにおいても流出過多がうかがえる状況となっています。

■人口の経年変化

55		57,252	8,771	17,488	22,150	15,772	121,433
	15	12,479	1,608	3,450	4,588	3,373	25,498
	15 64	37,580	5,707	11,346	14,446	10,137	79,216
	65	7,192	1,456	2,692	3,116	2,262	16,718
60		57,306	8,880	17,498	22,326	16,929	122,939
	15	12,181	1,665	3,529	4,555	3,852	25,782
	15 64	36,821	5,623	10,918	14,221	10,484	78,067
	65	8,304	1,592	3,047	3,550	2,593	19,086
		56,602	8,700	17,309	21,736	17,155	121,502
	15	10,741	1,582	3,328	4,044	3,589	23,284
	15 64	36,031	5,289	10,478	13,599	10,560	75,957
	65	9,830	1,829	3,502	4,093	3,002	22,256
		55,669	8,356	17,167	21,184	17,228	119,604
	15	9,332	1,322	3,007	3,533	3,195	20,389
	15 64	34,883	4,958	10,177	12,797	10,563	73,378
	65	11,454	2,076	3,983	4,854	3,470	25,837
12		54,027	7,921	17,381	20,442	16,915	116,686
	15	8,037	1,060	2,811	3,003	2,589	17,500
	15 64	33,169	4,557	10,277	12,024	10,412	70,439
	65	12,790	2,304	4,293	5,410	3,914	28,711
17		52,592	7,509	17,525	19,499	16,052	113,177
	15	7,159	910	2,605	2,656	2,196	15,526
	15 64	31,695	4,285	10,393	11,203	9,817	67,393
	65	13,725	2,314	4,527	5,638	4,039	30,243

資料：国勢調査（単位：人）

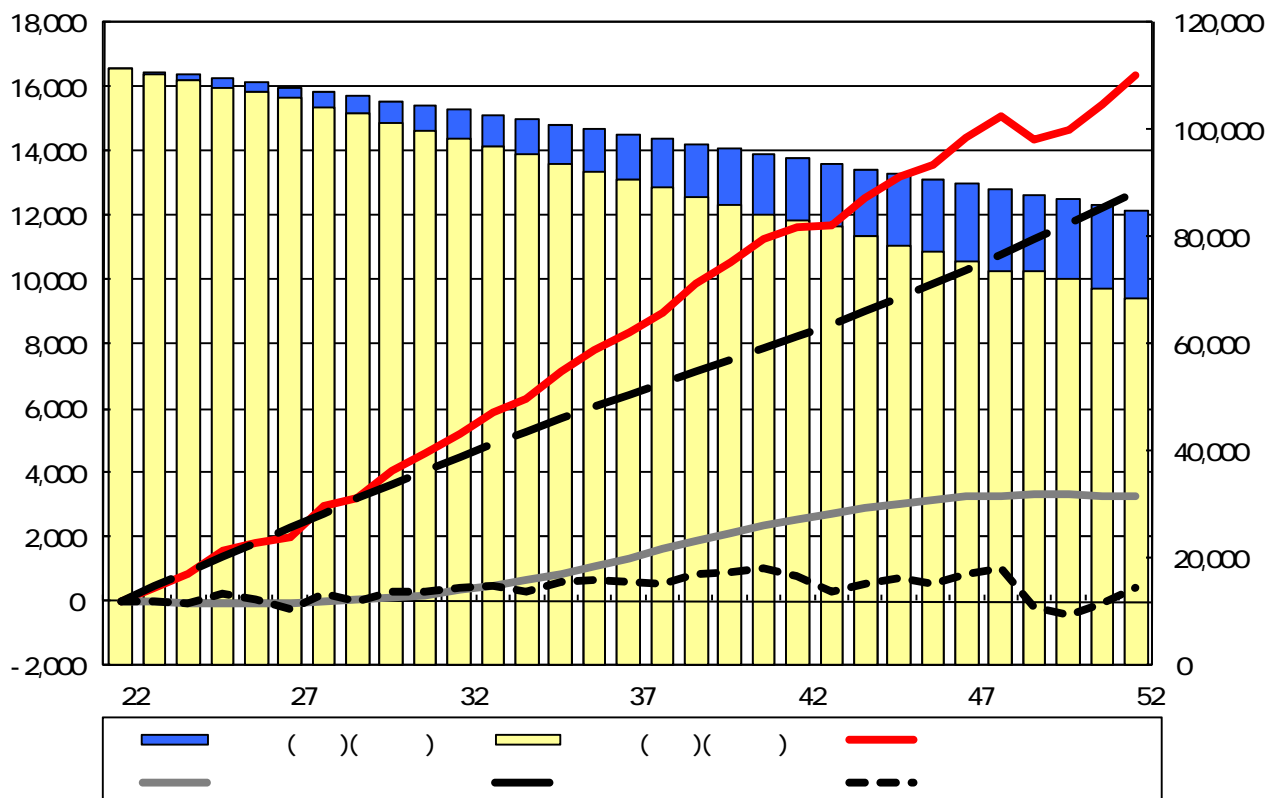
○将来人口

平成 22 年以降の将来人口は、市町によって若干の差はあるものの、いずれにおいても今後も減少する傾向であると推測されます。また、人口流動を考慮しない「封鎖人口」と推計人口との比較では、30 年後には約 1.5 万人の差が発生し、人口の流出を抑制することが今後の圏域の維持に大きく関わることがうかがえます。

■将来人口の推計

	22	27	32	37	42	47	52
	50,977	48,113	44,934	41,643	38,210	34,783	31,456
	7,285	6,689	6,070	5,445	4,855	4,284	3,736
	17,744	17,162	16,456	15,682	14,862	13,965	13,046
	19,343	18,137	16,788	15,435	14,087	12,752	11,489
	16,121	15,338	14,452	13,465	12,431	11,384	10,339
	111,470	105,387	98,586	91,493	84,201	76,860	69,696

資料：各市町住民基本台帳より作成（単位：人）



推計方法：平成 17 年～22 年の各年 9 月 30 日現在の各市町の住民基本台帳人口を元に、平成 22 年を基準年としてコーホート変化率法により推計した。0 歳人口については、子ども女性比(0 歳人口と 25～34 歳女性人口の比率)により算出している。

封鎖人口は平成 21 年全国簡易生命表を使用し、コーホート要因法によって推計した。

○医療基盤

倉吉市には、病院、診療所、医師など、医療機関の基盤が最も整っており、三朝町には三朝温泉病院などの中部保健医療圏で連携体制の役割を果たす代表的な医療機関があります。他3町には診療所が中心となり医療を行っている状況がうかがえます。医師数でみると、特に循環器内科、消化器内科、眼科、小児科医、産婦人科医などが少ない状況となっています。

また、県内の病院における保健医療圏域（東部・中部・西部）ごとの患者住所地別の入院患者の状況については、東部及び西部では、いずれの病床も患者の90%以上が患者住所地の医療機関へ入院していますが、中部では一般病床及び精神病床の患者が他圏域で入院している割合が若干多くなっています。

○高齢者福祉

高齢者を取り巻く状況をみると、本圏域の高齢化率は26.7%となっており、特に三朝町（30.8%）、琴浦町（28.9%）で高くなっています。また、三朝町では圏域内で比較すると、高齢者夫婦世帯、単身高齢者世帯の数が多く、琴浦町では高齢者夫婦世帯の数が多くなっています。

要介護（要支援）認定者では、軽度（幼支援1、要支援2、要介護1）の割合が倉吉市、琴浦町、北栄町で40%を超えており、中度の割合は三朝町で37.3%、重度の割合は北栄町で23.9%と、それぞれ圏域内で最も高くなっています。

介護保険サービス等の状況では、倉吉市ではサービス事業所の数が最も多く、各町では居宅サービスを中心に供給基盤が確保されている状況です。圏域でみると、居宅系の介護サービスは一定整えられている状況がうかがえますが、施設に関する待機者数は、東部・西部と比較すると少ないものの、若干うかがえる状況となっています。

○子育て支援

保育所（園）や放課後児童クラブ（学童クラブ）などの子育て支援関連の施設については、一定基盤が整えられている状況です。また、子育て支援サービスについても、各市町内で不足しているサービス等は、各市町の次世代育成支援行動計画における事業量見込みをみると、今後整備する方向で見込まれています。また、自町内で整備が難しいサービス等は広域にて対応していることがうかがえます。

○障がい者（児）福祉

障がい福祉サービスについては、居宅系サービスは各市町にて基盤が確保されている状況ですが、施設系や日中活動系のサービスは倉吉市に集中しており、広域で対応していることがうかがえます。

○教育分野

小学校、中学校については、各市町で一定基盤が整えられている状況です。高校は倉吉市、湯梨浜町、北栄町にあり、専修学校、短期大学などの高等教育機関は倉吉市に集中している状況です。

また、体育施設、文化・コミュニティ施設についても、各市町にておおむね基盤が整っていることがうかがえます。

○観光資源

観光資源は各市町において豊富に存在し、それぞれを代表する自然環境や史跡、景勝、祭りなどを活かしながら観光振興が進められています。ただ、魅力的な資源やイベントが存在する一方で、本圏域周辺の観光入込客数、温泉地別入湯客数は、平成 17 年から平成 21 年にかけて減少している傾向となっています。

○産業構造

本圏域の産業構造について、就業者数をみると、農業（漁業）、建設業、製造業、卸売・小売業、医療・福祉に従事する者が特に多くなっています。

主幹産業は第 1 次産業（農林水産業）ですが、経年的に農業人口は減少しており、後継者の問題などで衰退している傾向にあります。また、工業に関しては、製造業の従業員数、製造品出荷額について近年（平成 16 年から平成 20 年）では増加・横ばい傾向となっています。その他、湯梨浜町、琴浦町、北栄町では小売業の従業員数、年間販売額が近年（平成 11 年から平成 19 年）では増加・横ばい傾向となっています。

○公共交通の状況

バス交通に関しては、一般路線バスやワンコインバス、コミュニティバスが運行されています。その他、NPOでの有償運送や乗合タクシーなど、コミュニティに合った交通運営がなされている状況がうかがえます。その他、各市町に JR 各駅が整備されていますが、三朝町のみ、鉄道に関する交通体系がない現状となっています。なお、2010 年（平成 22 年）に鳥取県中部地域公共交通協議会が実施した住民アンケートによると、普段の移動手段として何らかの公共交通手段を利用している人の割合は、全体の 2～4 割程度となっています。

○（広域）道路

広域道路は、地域高規格道路やインターチェンジなどが各市町に整備されつつあり（三朝町はなし）、国道 9 号、179 号、313 号と県道、市町道、基幹農林道などが結ばれ、相互に連携し、主要道を形成しています。

○特産品

特産物は、メロン、梨、スイカ、ぶどうなどの農産物、和牛、乳牛などの畜産物、しいたけ、しめじなどの林産物、シジミ、鮮魚などの水産物などが豊富に存在しています。また、水を活かした地酒や醤油づくりも行われており、各市町の特色を活かした品目が豊かです。

○空き家バンク

空き家バンクの登録状況については、倉吉市、琴浦町、北栄町で実施されており、比較的、琴浦町、北栄町で登録件数が多くなっています。

10

○広報

広報については、広報誌やホームページなどによる情報発信がなされています。倉吉市では、インターネットを活用したメール配信サービスや地域 SNS（ソーシャル・ネットワーキング・サービス）、ケーブルテレビを活用した L 字情報サービス（三朝町も）なども実施しています。なお、ケーブルテレビの加入率については、倉吉市以外の 4 町では 7 割以上、倉吉市では 6 割程度の加入率となっています。

11

○ボランティア団体・NPO 法人

本圏域の活動分野別ボランティア団体・NPO 法人数（平成 22 年）をみると、ボランティア、NPO 法人による活動において、最も多いのは、保健・医療・福祉の分野となっています。その他、まちづくり、環境保全、子どもの健全育成などが多い分野となっています。

目次

第1章 自然・人口	1
I. 地勢	1
1. 面積、位置	1
2. 気象	1
3. 土地利用	2
4. 自然環境	3
II. 人口	4
1. 人口の推移	4
2. 世帯数・世帯人員	5
3. 人口動態	6
4. 人口流動	7
5. 倉吉市への圏域内周辺自治体からの就業者及び通学者の状況	8
6. 昼夜間人口比率	8
7. 人口推計	9
第2章 生活機能の強化	10
I. 医療分野	10
II. 福祉分野	12
1. 高齢者	12
2. 子育て支援	15
3. 障がい福祉	17
III. 教育分野	18
1. 教育	18
2. 体育施設	20
3. 文化・コミュニティ施設	21
IV. 産業振興分野	22
1. 観光	22
2. 産業	24
第3章 結びつきやネットワークの強化	28
I. 地域公共交通	28
II. 地産地消	30
III. 移住・交流	31
IV. 広報	31
第4章 圏域マネジメント能力の強化	32
I. 人材育成	32
第5章 その他	33
I. 沿革	33

第6章 まとめ	34
1. 傾向・現状等のまとめ	34

第1章 自然・人口

I. 地勢

km ²	272.15	233.46	77.95	139.88	57.15	780.59
	7.8	6.7	2.2	3.9	1.6	22.1

資料：各市町勢要覧、総合計画など

	北緯:35度25分	東経:133度49分
	北緯:35度24分20秒	東経:133度51分55秒
	北緯:35度29分	東経:133度52分
	北緯:35度29分	東経:133度41分
	北緯:35度29分25秒	東経:133度45分25秒

資料：各市町勢要覧、総合計画など

											10	11	12	
	7.2	7.4	10.9	16.6	21.3	24.4	28.0	29.3	25.3	20.7	15.6	10.5	29.3	
	1.5	1.1	3.2	7.4	12.1	17.3	21.7	22.3	18.3	12.5	8.0	3.8	1.1	
	4.2	4.1	7.1	12.2	16.8	20.8	24.7	25.7	21.7	16.3	11.6	7.0	14.4	
mm	142.5	109.3	118.0	104.4	124.6	164.9	204.5	119.2	244.2	160.5	136.8	124.9	1,754	

※倉吉観測所（倉吉市大塚字隈ヶ坪、1979～2000年平均）

資料：北栄町地域新エネルギー・省エネルギービジョン

											10	11	12	
	4.2	4.1	7.1	12.2	16.8	20.8	24.7	25.7	21.7	16.3	11.6	7.0	14.4	
	5.8	6.1	8.9	14.4	18.7	21.8	25.4	27.1	23.5	18.2	13.0	8.4	16.0	
	4.8	5.1	8.4	14.3	19.0	22.9	26.9	27.9	23.7	17.6	12.1	7.0	15.9	

※東京気象台、岡山気象台（過去30年間の平均値）、倉吉観測所（1979～2000年平均）

資料：北栄町地域新エネルギー・省エネルギービジョン

	31.51	7.30	13.90	15.95	9.87	127.79
	16.75	2.18		13.01	17.32	
	59.81	221.06	39.34	84.96	13.72	466.53
	47.64			-		
	0.17	-	5.45	-	-	5.62
	11.70	1.66	3.54	4.54	4.49	25.93
	4.25	1.26	-	-	-	5.51
	100.32	-	15.71	21.42	11.75	149.2
	272.15	233.46	77.94	139.88	57.15	780.58

資料：各市町勢要覧、都市マスタープラン、土地利用計画など（単位：km²）

注釈：各市町によって分類が異なる場合がある

	南西に山岳、北東に平野が広がり、南北に走る国道に沿って市街地が配置。	周囲を山に挟まれ東西に走る県道沿いに市街地が配置。	南は東郷湖、北は日本海に囲まれ東西に走る国道沿いに市街地が配置。	北は日本海に、南は大山山麓に挟まれ東西に走る国道沿いに市街地が配置。	北は日本海に、南は大山山麓に挟まれ東西に走る国道沿いに市街地が配置。
	天神川 小鴨川 国府川	天神川 三徳川 加茂川	天神川 東郷川 舎人川 羽衣石川	加勢蛇川 勝田川、尾張川 黒川、矢筈川 八橋川、洗川 野田川、今田川	由良川 天神川
	大山池 池ノ谷溜池	—	東郷湖	小田股ダム湖 船上山ダム湖	西高尾ダム湖
	打吹山	三徳山	鉢伏山 羽衣石山 米山	船上山、勝田ヶ山 甲ヶ山、矢筈ヶ山 烏ヶ山、飯盛山	蜘蛛ヶ家山
	阿蘇山一の滝 不動滝(大滝山・笹ヶ平)	馬場の滝 不動滝(三徳山・福山・牧)	今滝 不動滝	大山滝 千丈滝 鱒返しの滝 地獄谷	北条砂丘

資料：各市町勢要覧、総合計画など

II. 人口

55		57,252	8,771	17,488	22,150	15,772	121,433
	15	12,479	1,608	3,450	4,588	3,373	25,498
	15 64	37,580	5,707	11,346	14,446	10,137	79,216
	65	7,192	1,456	2,692	3,116	2,262	16,718
60		57,306	8,880	17,498	22,326	16,929	122,939
	15	12,181	1,665	3,529	4,555	3,852	25,782
	15 64	36,821	5,623	10,918	14,221	10,484	78,067
	65	8,304	1,592	3,047	3,550	2,593	19,086
		56,602	8,700	17,309	21,736	17,155	121,502
	15	10,741	1,582	3,328	4,044	3,589	23,284
	15 64	36,031	5,289	10,478	13,599	10,560	75,957
	65	9,830	1,829	3,502	4,093	3,002	22,256
		55,669	8,356	17,167	21,184	17,228	119,604
	15	9,332	1,322	3,007	3,533	3,195	20,389
	15 64	34,883	4,958	10,177	12,797	10,563	73,378
	65	11,454	2,076	3,983	4,854	3,470	25,837
12		54,027	7,921	17,381	20,442	16,915	116,686
	15	8,037	1,060	2,811	3,003	2,589	17,500
	15 64	33,169	4,557	10,277	12,024	10,412	70,439
	65	12,790	2,304	4,293	5,410	3,914	28,711
17		52,592	7,509	17,525	19,499	16,052	113,177
	15	7,159	910	2,605	2,656	2,196	15,526
	15 64	31,695	4,285	10,393	11,203	9,817	67,393
	65	13,725	2,314	4,527	5,638	4,039	30,243

資料：国勢調査（単位：人）

17

17		100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
	15	13.6	12.1	14.9	13.6	13.7	13.7
	15 64	60.3	57.1	59.3	57.5	61.2	59.5
	65	26.1	30.8	25.8	28.9	25.2	26.7

資料：国勢調査（単位：%）

	16,750	2,566	4,580	5,826	4,330	34,052
	17,454	2,562	4,688	5,891	4,512	35,107
12	17,750	2,545	5,055	6,024	4,749	36,123
17	18,119	2,517	5,365	5,964	4,736	36,695

資料：国勢調査（単位：世帯）

	3.38	3.39	3.78	3.73	3.96	3.57
	3.19	3.26	3.66	3.60	3.82	3.41
12	3.04	3.11	3.44	3.39	3.56	3.23
17	2.90	2.98	3.27	3.27	3.39	3.08

資料：国勢調査（単位：人/世帯）

17			-553	-118	128	-213	-220
			-145	-77	2	-109	-108
			444	59	171	134	109
			589	136	169	243	217
			-408	-41	126	-104	-112
			2,022	189	762	551	475
			2,430	230	636	655	587
18			-426	-82	-48	-220	-127
			-112	-27	-72	-89	-81
			477	63	131	145	119
			589	90	203	234	200
			-314	-55	24	-131	-46
			1,836	201	638	504	514
			2,150	256	614	635	560
19			-706	-62	-81	-293	-81
			-224	-30	-61	-154	-60
			448	53	163	134	110
			672	83	224	288	170
			-482	-32	-20	-139	-21
			1,651	214	559	483	529
			2,133	246	579	622	550
20			-367	-100	-110	-242	-243
			-191	-25	-33	-120	-67
			442	57	167	140	126
			633	82	200	260	193
			-176	-75	-77	-122	-176
			1,687	178	549	447	424
			1,863	253	626	569	600
21			-309	-129	-163	-195	-92
			-181	-57	-55	-119	-66
			421	53	155	124	126
			602	110	210	243	192
			-128	-72	-108	-76	-26
			1,605	144	557	446	460
			1,733	216	665	522	486

資料：とっとり統計ナビ（単位：人）

12		60,149	7,038	13,944	19,261	14,857	115,249
		54,027	7,921	17,381	20,442	16,915	116,686
		6,122	-883	-3,437	-1,181	-2,058	-1,437
		12,432	1,158	2,234	3,117	3,058	※2,471
		10,542	1,107	1,960	3,075	2,844	-
		7,112	553	1,220	1,609	2,001	※1,454
		5,842	514	1,031	1,827	1,827	-
		5,320	605	1,014	1,508	1,057	※1,017
		4,700	593	929	1,248	1,017	-
		6,310	2,041	5,671	4,298	5,116	※3,917
		4,959	1,879	4,854	3,214	4,613	-
		3,925	1,236	3,258	2,575	2,924	※2,886
		2,863	1,103	2,677	1,854	2,535	-
		2,385	805	2,413	1,723	2,192	※1,031
		2,096	776	2,177	1,360	2,078	-
17		58,690	6,732	14,005	18,827	14,141	112,395
		52,592	7,509	17,525	19,499	16,052	113,177
		6,098	-777	-3,520	-672	-1,911	-782
		11,151	1,209	1,774	2,721	2,684	※3,174
		9,123	1,143	1,499	2,120	2,480	-
		6,195	594	945	1,731	1,706	※2,104
		4,870	548	758	1,334	1,557	-
		4,956	615	829	990	978	※1,070
		4,253	595	741	786	923	-
		5,053	1,986	5,294	3,393	4,595	※3,956
		3,681	1,812	4,428	2,325	4,119	-
		3,210	1,164	3,011	1,997	2,499	※2,814
		2,150	1,030	2,413	1,328	2,146	-
		1,843	822	2,283	1,396	2,096	※1,142
		1,531	782	2,015	997	1,973	-

資料：国勢調査（単位：人）

※印は各市町の流入（流出）人口から圏域内の流入（流出）人口を引いた数値の合計＝圏域外の流入（流出）人口

注釈：「昼間人口」＝常住人口から通勤・通学のための移動人口を増減した人口

昼間人口＝常住人口－流出口＋流入人口

「流出口・流入人口」＝常住地から通勤や通学のために移動する人口

		4,382	1,524	34.8%
		10,165	3,284	32.3%
		11,171	1,528	13.7%
		9,870	2,787	28.2%
		35,588	9,123	25.6%

資料：国勢調査（平成 17 年、単位：人）

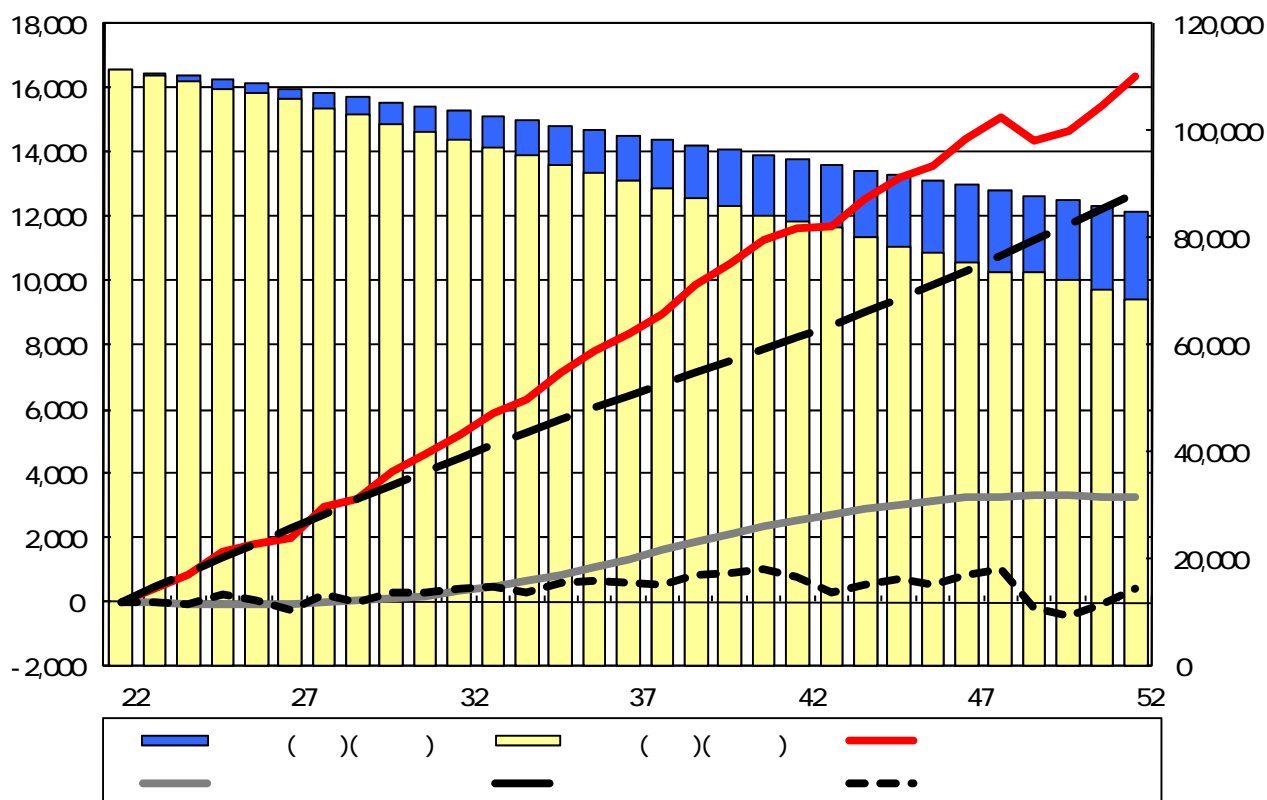
12	111.3	88.9	80.2	94.2	87.8	98.8
17	111.6	89.7	79.9	96.6	88.1	99.3

資料：国勢調査（単位：なし）

注釈：昼夜間人口比率＝昼間人口／常住人口×100

	22	27	32	37	42	47	52
	50,977	48,113	44,934	41,643	38,210	34,783	31,456
	7,285	6,689	6,070	5,445	4,855	4,284	3,736
	17,744	17,162	16,456	15,682	14,862	13,965	13,046
	19,343	18,137	16,788	15,435	14,087	12,752	11,489
	16,121	15,338	14,452	13,465	12,431	11,384	10,339
	111,470	105,387	98,586	91,493	84,201	76,860	69,696

資料：各市町住民基本台帳より作成（単位：人）



推計方法：平成17年～22年の各年9月30日現在の各市町の住民基本台帳人口を基に、平成22年を基準年としてコーホート変化率法により推計した。0歳人口については、子ども女性比(0歳人口と25～34歳女性人口の比率)により算出している。

封鎖人口は、平成21年全国簡易生命表を使用し、コーホート要因法によって推計した。

第2章 生活機能の強化

I. 医療分野

	15	20	20	15	20	20	20	15	20	15	20
	9	9	4	1,370	1,355	853	220	64	55	132	111
	2	2	0	269	258	149	109	3	3	0	0
	0	0	0	0	0	0	0	11	12	0	0
	0	0	0	0	0	0	0	16	16	38	34
	0	0	0	0	0	0	0	5	5	35	35
	11	11	4	1,639	1,613	1,002	329	99	91	205	180

	20	15	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20
	283.26	158	169	47	4	4	10	14	12	7	10	
	344.41	22	19	12	0	0	0	0	5	0	0	
	0.00	11	12	8	0	0	1	0	1	0	0	
	17.24	16	16	10	0	1	1	1	0	0	0	
	21.42	9	7	4	0	0	0	0	0	1	0	
	158.36	216	223	81	4	5	12	15	18	8	10	

	15	20	14	20	14	20
	25	27	36	36	132	132
	1	1	2	1	10	11
	6	6	5	7	6	8
	6	5	4	6	12	15
	3	3	3	3	8	5
	41	42	50	53	168	171

資料：地域経済総覧 2011 版

		97.4	1.3	1.3	100
		6.2	85.5	8.3	100
		2.7	0.5	96.8	100

資料：「鳥取県保健医療計画」鳥取県福祉保健部医療政策課調べ（2007年5月31日現在）（単位：％）

		98.6	1.3	0.1	100
		1.1	97.5	1.4	100
		0.2	0.6	99.2	100

資料：「鳥取県保健医療計画」鳥取県福祉保健部医療政策課調べ（2007年5月31日現在）（単位：％）

		96.6	2.6	0.8	100
		7.9	86.6	5.5	100
		1.6	1.6	96.8	100

資料：「鳥取県保健医療計画」鳥取県福祉保健部医療政策課調べ（2007年5月31日現在）（単位：％）

		鳥取県立厚生病院、野島病院、藤井政雄記念病院、垣田病院			
		野島病院、清水病院、藤井政雄記念病院、垣田病院、信生病院、北岡病院、三朝温泉病院、三朝医療センター			
		鳥取県立厚生病院、野島病院、清水病院、藤井政雄記念病院、垣田病院、北岡病院、三朝医療センター			
		鳥取県立厚生病院、野島病院、藤井政雄記念病院、垣田病院、三朝温泉病院、三朝医療センター			
		—			
		鳥取県立厚生病院			
		中部休日急患診療所			
		—			
		—			
		鳥取県立厚生病院			
		—			
		鳥取県立厚生病院、野島病院、清水病院、藤井政雄記念病院、垣田病院、信生病院、北岡病院、三朝温泉病院			
		中部休日急患診療所			
		倉吉病院			

資料：「鳥取県保健医療計画」（2008年3月）

II. 福祉分野

			65			
	65	60				
	12	17	12	17	12	17
	1,721	1,913	321	411	1,269	1,439
	296	286	50	69	221	239
	435	463	93	119	333	367
	630	662	97	122	401	431
	365	407	63	81	244	262
	3,447	3,731	624	802	2,468	2,738

資料：国勢調査（単位：世帯）

	298	342	512	482	365	319	241	2,560
	27	71	80	81	90	60	44	453
	35	91	130	151	138	112	103	760
	80	112	260	195	165	149	95	1,056
	81	108	156	169	139	118	88	859
	521	724	1,138	1,078	897	758	571	5,688

資料：各市町高齢者保健福祉計画、介護保険計画（単位：人）

倉吉市：平成 20 年 10 月、三朝町：平成 20 年 12 月末、琴浦町：平成 20 年、北栄町：平成 20 年 4 月

	45.0	33.0	21.8
	39.2	37.3	22.9
	33.7	38.0	28.3
	42.8	34.0	22.9
	40.1	35.8	23.9
	41.9	34.7	23.4

注釈：軽度（要支援 1、要支援 2、要介護 1 の計）（単位：％）

中度（要介護 2、要介護 3 の計）

重度（要介護 4、要介護 5 の計）

		13	1	1	4	5	24
		0	0	0	0	0	0
		1	0	0	1	0	2
		4	1	1	1	1	8
		0	0	0	0	0	0
		3	0	1	0	0	4
		16	3	3	7	6	35
		8	0	3	1	2	14
		0	0	0	0	0	0
		3	1	1	2	0	7
		5	0	2	0	2	9
		0	0	0	0	0	0
		4	1	1	0	2	8
		5	0	0	0	1	6
		17	2	2	6	3	32

資料：鳥取医療機関・福祉施設等情報公表サービス（2010年7月末現在）（単位：箇所）

		12	1	1	4	5	23
		0	0	0	0	0	0
		4	1	1	1	1	8
		3	0	1	0	0	4
		17	3	4	7	6	37
		8	0	3	0	2	13
		0	0	0	0	0	0
		3	1	1	2	0	7
		5	0	2	0	2	9
		0	0	0	0	0	0
		4	0	1	0	2	7
		4	0	0	0	1	5

資料：鳥取医療機関・福祉施設等情報公表サービス（2010年7月末現在）（単位：箇所）

		2	1	0	2	0	5
		5	0	2	0	2	9
		0	0	0	0	0	0

資料：鳥取医療機関・福祉施設等情報公表サービス（2010年7月末現在）（単位：箇所）

		5	0	1	0	0	6
		2	1	0	0	1	4
		9	1	2	5	5	22

資料：鳥取医療機関・福祉施設等情報公表サービス（2010年7月末現在）（単位：箇所）

		3	0	1	0	0	4
		1	1	0	0	1	3
		9	1	1	6	5	22

資料：鳥取医療機関・福祉施設等情報公表サービス（2010年7月末現在）（単位：箇所）

	15	20	15	20
	335	344	326	404
	70	70	0	0
	0	0	116	125
	140	140	0	0
	0	0	130	130

資料：地域経済総覧 2011 版（単位：人）

	369	34	403
	72	16	88
	153	16	169
	594	66	660

資料：鳥取県老人福祉計画及び介護保険事業支援計画（2009年3月）（単位：人）

※入所申込者のうち在宅生活が難しいにもかかわらず在宅で待機している方の数

＝「在宅生活が難しい者」については、ケアマネジャー等が記入する入所選考調査票のうち、「在宅生活継続の可能性」欄において、「極めて困難」または「在宅サービスを利用しているも在宅生活に支障がある」のいずれかにチェックがあるもの（2008年4月）。

		11	4	9	9	6
		13	-	-	2	1
		7	-	5	5	2
		8	-			
		-	3	-	-	
		5	1	3	4	1
		12	-	-	-	-
		3	-	-	-	-

資料：各市町ホームページ、次世代育成支援行動計画など（単位：施設）

	17		18		19		20		21	
	1,870	1,686	1,900	1,686	1,930	1,650	1,820	1,657	1,810	1,713
	240	216	240	236	240	218	240	236	240	233
	665	635	665	622	685	592	685	614	685	616
	810	766	825	736	825	729	825	685	825	706
	600	553	620	559	620	561	620	537	620	562
	4,185	3,856	4,250	3,839	4,300	3,750	4,190	3,729	4,180	3,830

資料：各市町次世代育成支援行動計画、倉吉市 2009 年市勢要覧、三朝町勢要覧平成 20 年版、琴浦町 2006 町勢要覧、北栄町 2006 町勢要覧、地域経済総覧 2011 版（単位：人）

	24	4	8	11	4	51
	24	(4)	8	11	4	51
	—	—	—	—	—	0
	1	—	—	1	1	3
	1	—	(1)	1	1	4
	6	(4)	8	3	2	23
	1	(1)	(1)	2	1	6
	—	—	—	—	—	0
	—	—	—	—	—	0
	15	(2)	5	5	2	29
	5	1	3	5	3	17
	1	—	1	1	1	4
	1	—	—	1	2	4

資料：各市町次世代育成支援行動計画（単位：箇所）

※（ ）内は他市町での実施、もしくは箇所数が明確でないもの

	0	0	1	1	0	2
	1	0	0	0	0	1
	1	0	0	0	0	1
	1	0	0	0	0	1
	2	0	0	0	0	2

資料：鳥取医療機関・福祉施設等情報公表サービス（2010年7月末現在）（単位：箇所）

20	2,191	432	279
20	374	33	39
18	793	171	248
18	965	71	73
18	751	72	40
	5,074	779	679

資料：各市町障害者計画（単位：人）

	11	1	1	3	2	18
	11	0	1	3	2	17
	3	0	1	1	0	5
	5	0	1	0	0	6
	1	0	0	0	0	1
	3	0	0	0	0	3
	1	0	0	0	0	1
	1	0	0	0	0	1
	1	0	0	0	0	1
	4	0	1	2	0	7
	5	0	2	0	2	9
	0	0	0	0	0	0
	10	0	1	0	0	11
	2	0	0	1	1	4
	1	0	0	0	0	1
	1	0	0	0	0	1
	2	0	0	0	0	2
	1	0	0	0	0	1
	3	0	0	0	1	4
	1	0	1	0	0	2
	3	0	0	0	0	3
	2	0	0	0	0	2
	1	0	0	0	0	1
	1	0	0	0	0	1
	1	0	0	0	0	1

資料：鳥取医療機関・福祉施設等情報公表サービス（2010年7月末現在）（単位：箇所）

III. 教育分野

	3	—	2	2	1	
	16	4	3	8	2	33
	2	1	—	—	—	3
	5	1	3	2	2	13
	5	—	1	—	1	7
	1	—	—	—	—	1
	4	—	—	1	—	5
	2	1	—	—	—	3

資料：各市町勢要覧、総合計画、次世代育成支援計画など（単位：園、校）

	17	18	19	20	21
	276	251	260	275	260
	—	—	—	—	—
	102	97	104	95	97
	32	40	27	24	19
	41	34	40	34	38
	451	422	431	428	414

資料：学校基本調査(単位:人)

	17	18	19	20	21	22
	2,945	2,902	2,832	2,771	2,707	2,636
	367	343	345	330	332	334
	1,051	1,064	1,013	1,039	1,024	1,037
	1,093	1,074	1,059	1,073	1,055	1,027
	894	879	846	848	827	854
	6,350	6,262	6,095	6,061	5,945	5,888

資料：学校基本調査（単位：人）

	17	18	19	20	21	22
	1,574	1,508	1,491	1,496	1,421	1,355
	225	212	202	194	166	160
	581	556	566	571	590	571
	622	602	590	540	530	526
	548	514	518	481	463	410
	3,550	3,392	3,367	3,282	3,170	3,022

資料：学校基本調査（単位：人）

	スポーツセンター 体育館 市営体育センター 市営明倫体育館 市営関金農林漁業者等健康増進施設	町総合スポーツセンター 町農林漁業者健康増進施設 竹田地区町民体育館	羽合体育館 泊体育館 泊第2体育館 町農林漁業トレーニングセンター	町総合体育館 町農業者トレーニングセンター 町東伯勤労者体育センター 町赤碕勤労者体育センター	町北条体育館 町大栄体育館 町大誠体育館 町勤労者体育センター 町大栄ふれあい会館	県立倉吉体育文化会館
	市営武道館(柔道場、剣道場)	町民武道館(三朝中)	-	町総合体育館武道場 町立赤碕武道館 町立東伯武道館	町北条ふれあい会館(柔道場・剣道場)	-
	市営野球場 市営関金野球場	町営三朝球場	羽合野球場 泊野球場 東郷野球場	町立東伯野球場 町赤碕総合運動公園野球場	町北条野球場 町大栄野球場	-
	市営庭球場 市営関金テニスコート	町営美の田テニスコート	泊テニスコート 東郷テニスコート	町東伯テニスコート 町赤碕総合運動公園テニスコート	町北条テニスコート 町大栄テニスコート 町お台場公園テニスコート	南谷テニスコート ハワイ夢広場
	市営陸上競技場(公認)	町営三朝陸上競技場	-	-	-	-
	市営ラグビー場 市営関金多目的広場		東郷多目的広場 東郷フットサルコート	町サッカー場	-	-
	市営温水プール	町民プール(三朝中) 町民プール(南小)	-	-	町立大栄中学校プール(公認)	-
	市営相撲広場	-	泊相撲場	-	-	-
	市営関金屋根付多目的広場	町営ゲートボール場、グラウンドゴルフ場	泊ゲートボール場 とまりグラウンドゴルフのふる里公園	-	町お台場公園ゲートボール場 町レークサイド大栄ふれあいコース(グラウンドゴルフ)	-
	市営射撃場	-	-	-	-	-
B&G	関金 B&G 海洋センター艇庫	-	-	-	町B&G海洋センター(体育館、プール、ゲートボール場)	-
	-	多目的スポーツ広場	東郷運動場	町東伯多目的広場 町赤碕総合運動公園赤碕多目的広場	町北条運動場 町大栄運動場 町北条多目的広場 町お台場公園多目的広場 町レークサイド大栄青空広場(多目的広場)	-

資料：各市町ホームページ、各市町勢要覧

	倉吉市立図書館	みささ図書館	湯梨浜町図書館 羽合図書室	琴浦町図書館本館 琴浦町図書館赤碕分館	北栄町図書館
	倉吉博物館	みささ美術館	しおさいプラザとまり	琴浦町歴史民俗資料館	北条歴史民俗資料館 大栄歴史文化学習館 北条民芸実習館
	倉吉未来中心 関金総合文化センター	総合文化ホール	ハワイアロハホール	カウベルホール	-
	公民館:13ヶ所 伯耆しあわせの郷	公民館:2ヶ所 多目的研修会施設:2ヶ所	中央公民館:1ヶ所 中央公民館分館:2ヶ所 地区公民館:10ヶ所 コミュニティ施設:3ヶ所	公民館:9ヶ所 伊勢崎地区コミュニティ施設(白鳳館) 八橋ふれあいセンター 赤碕ふれあい交流会館 赤碕地域コミュニティセンター 東伯文化センター 赤碕文化センター	公民館:2ヶ所
	-	-	-	琴浦町生涯学習センター 一向平野営場 平岩記念会館 県立船上山少年自然の家	北条海浜広場 天神いこいの広場

資料：各市町ホームページ、各市町勢要覧、県ホームページ市町村設置公民館一覧

IV. 産業振興分野

	史跡伯耆国府跡 八橋往来 地藏院「木造地藏菩薩半跏像(重文)」 打吹城 打吹玉川 豊田家住宅 酒蔵	国宝 「三仏寺奥院(投入堂)」 国指定名勝・史跡「三徳山」 国指定天然記念物「オオサンショウウオ」 伯耆国河村郡東郷在下地中分絵図	羽衣石城跡 長瀬高浜遺跡 橋津古墳群 北山古墳群 倭文神社(伯耆一ノ宮)	国指定特別史跡「斎尾廃寺跡」 国指定史跡「船上山行宮跡」 国指定天然記念物「伯耆の大シイ」 八橋城跡 神埼神社	由良台場 六尾反射炉跡 東高尾観音寺 北条八幡宮
	-	-	ハワイ海水浴場 石脇海水浴場	八橋海水浴場	北条海浜広場 マリーナ大栄
	打吹公園 亀井公園	やなせ公園	馬ノ山公園 グラウンドゴルフのふる里公園「潮風の丘とまり」 あやめ池公園	逢東あじさい自然公園 万本桜公園 大父木地親水公園	レークサイド大栄 蜘蛛ヶ家山山菜の里 お台場公園
	関金温泉	三朝温泉 河原風呂	はわい温泉 東郷温泉	-	-
	白壁土蔵群・赤瓦	小鹿溪	文芸の丘、今滝、不動滝	大山滝 船上山	北条砂丘
	倉吉パークスクエア 倉吉レトロまちかど博物館 倉吉ふるさと工芸館 凧工房 日帰り温泉施設「湯命館」 簡易宿泊施設「湯楽里(ゆらり)」 鳥取二十世紀梨記念館 水車の郷体験工房(そば打ち体験) 清流遊 YOU 村(釣り、バーベキューなど) 食肉加工センター(手づくりウィンナー体験) 道の駅(犬狹)	ふるさと健康むら 株湯 湯の街ギャラリー ブランナールみささ陣所の館 道の駅(三朝・楽市楽座)	風力発電 中国庭園「燕趙園」 ゆアシス東郷龍鳳閣 ハワイゆ〜たうん めぐみのゆ公園(足湯、温泉たまご、温泉スタンド) 鉢伏山展望台 ハワイ風土記館 道の駅(はわい)	波しぐれ三度笠 河本家住宅 旧中井旅館 花見湯墓地 日韓友好交流公園「風の丘」 道の駅(ポート赤碕)	風力発電 風車 前田寛治生家 隆光寺庭園 コナン大橋 コナン通り 青山剛昌ふるさと館 道の駅(北条公園、大栄)
	倉吉観光梨園 緑の彫刻プロムナード 大山池 福の神にあえる街 里見忠義終焉の地 倉吉のトイレ	リアリズムの宿(2004年公開の映画のロケ地)	ロハスな癒しの水際空間創出プロジェクト グラウンド・ゴルフ発祥の地	光の鍔絵(こてえ)太平記 朝日新聞酒井・片桐飛行殖難碑	「名探偵コナン」の原作者の出身地 ぶどう狩り 観光地引網

資料：各市町勢要覧、市町ホームページ、総合政策室資料など

	関金つつじ温泉まつり(4月)、桜ずもう(4月)、倉吉春まつり(4~5月)、アザレアのまち音楽祭(5~6月)、打吹まつり(8月)、関金温泉夏まつり(8月)、せきがね里見まつり(9月)、御幸行列(9月)、道の駅峠まつり(11月)、くだがゆ(旧暦1月14日)、観音市(2月)	三徳縁御幸行列(4月)、花湯まつり(5月)、キュリー祭(8月)、小河内ほおずき市と源流とうふ祭り(8月)、三徳山炎の祭典(10月)、小鹿溪紅葉まつり(11月)、三朝温泉年越イベント(12月)	グラウンドゴルフ発祥地大会(6月)、ハワイアンフェスティバルハワイinゆりはま(7月)、湯梨浜夏まつり(水郷祭、はわい温泉まつり、とまり夏まつり)(7~8月)、全国ジュニアグラウンドゴルフ大会(8月)、東郷湖ドラゴンカヌー大会(8月)、全国ベテラン卓球大会(9月)、湊神社例大祭(10月)、泊大名行例(10月)、相田市(3月)、湯梨浜ビーチバレー大会(7月)	大山滝・一向平山開き(4月)、船上山さくら祭(4月)、港あかさき海鮮まつり(海の日)、波止のまつり(7月)、白鳳祭(8月)、駅伝競走大会(9月)、秋まつり(10月)	すいか・ながいも健康マラソン(7月)、北条砂丘まつり(8月)、由良川イカダレース(8月)、北条砂丘クロスカントリー(12月)

資料：総合政策室資料など

	17	18	19	20	21
	1,536,000	1,626,000	1,525,000	1,352,000	1,425,000
	689,000	643,000	676,000	613,000	631,000

資料：鳥取県観光課統計(単位：人)

	17	18	19	20	21
	138,135	139,875	140,700	130,406	114,108
	32,362	31,218	31,882	30,376	28,306
	407,906	400,617	392,366	354,770	347,493
	24,584	20,995	22,618	18,384	15,038

資料：鳥取県観光課統計(単位：人)

	26,108	4,067	9,343	10,345	9,051	58,914
	3,043	744	1,792	2,455	2,353	10,387
	6,592	853	2,192	2,635	2,101	14,373
	15,982	2,467	5,321	5,194	4,575	33,539

資料：国勢調査（平成17年）ただし、総数には「不詳」も含む（単位：人）

		26,108	4,067	9,343	10,345	9,051	58,914
		2,996	730	1,702	2,376	2,342	10,146
		39	11	5	12	10	77
		8	3	85	67	1	164
		14	3	1	1	2	21
		2,655	385	864	1,146	755	5,805
		3,923	465	1,327	1,488	1,344	8,547
		161	18	47	26	23	275
		116	18	48	32	29	243
		725	93	284	304	250	1,656
		4,067	520	1,326	1,348	1,183	8,444
		494	45	154	127	104	924
		109	9	23	19	7	167
		1,423	517	528	342	288	3,098
		3,099	458	1,061	951	915	6,484
		1,202	90	446	349	381	2,468
		519	92	184	443	250	1,488
		3,095	477	890	970	832	6,264
		972	130	330	283	313	2,028
		491	3	38	61	22	615

資料：国勢調査（平成17年）ただし、総数には「不詳」も含む（単位：人）

	8	13	18	8	13	18
	3,651	3,325	3,140	26,920	24,756	24,032
	376	353	311	3,384	3,145	2,536
	751	695	656	4,693	4,371	3,985
	1,117	973	842	8,558	7,983	6,348
	680	678	621	5,308	4,964	4,524
	6,575	6,024	5,570	48,863	45,219	41,425

資料：事業所・企業統計調査

	60	2	7	12	17
	19,583	18,345	16,629	15,021	13,007
	5,107	4,704	4,198	3,812	3,327
	9,925	9,055	8,273	7,424	6,349
	11,901	11,226	10,080	9,538	8,295
	10,112	9,533	8,896	8,080	6,872
	56,628	52,863	48,076	43,875	37,850

資料：農林業センサス（単位：人）

	西倉吉工業団地 25.6ha	-	-	-	青木工業団地 10.5ha 東園稲場工業団地 2.0ha

資料：鳥取県ホームページ

	16	17	18	19	20	16	17	18	19	20
	117	116	115	115	115	3,898	3,957	4,002	4,144	4,094
	8	9	9	11	11	167	172	191	263	255
	27	24	23	22	21	557	519	492	521	454
	43	42	41	36	35	1,974	1,925	1,903	2,019	1,960
	45	42	38	39	36	981	939	957	918	851
	240	233	226	223	218	7,577	7,512	7,545	7,865	7,614

資料：工業統計調査

	16	17	18	19	20
	8,004,419	7,915,868	8,271,675	9,206,785	9,823,405
	142,362	166,287	193,025	291,643	328,679
	708,693	632,803	638,686	647,141	557,297
	3,765,584	3,670,427	3,674,924	3,717,967	4,084,976
	1,024,120	1,035,916	1,025,363	1,236,299	1,617,668
	13,645,178	13,421,301	13,803,673	15,099,835	16,412,025

資料：工業統計調査（単位：万円）

	11	14	16	19	11	14	16	19
	946	868	820	776	4,787	4,636	4,021	4,182
	66	67	66	62	256	246	250	227
	208	193	177	163	686	814	703	747
	275	241	220	210	1,133	1,223	1,097	1,101
	157	163	163	151	629	727	661	704
	1,652	1,532	1,446	1,362	7,491	7,646	6,732	6,961

資料：商業統計調査

	11	14	16	19
	8,164,686	7,037,342	6,993,536	6,916,633
	515,418	324,814	282,074	282,674
	1,096,124	1,302,910	1,114,764	1,135,063
	1,778,013	2,079,915	1,786,794	1,834,493
	1,137,861	1,270,524	1,004,008	1,125,027
	12,692,102	12,015,505	11,181,176	11,293,890

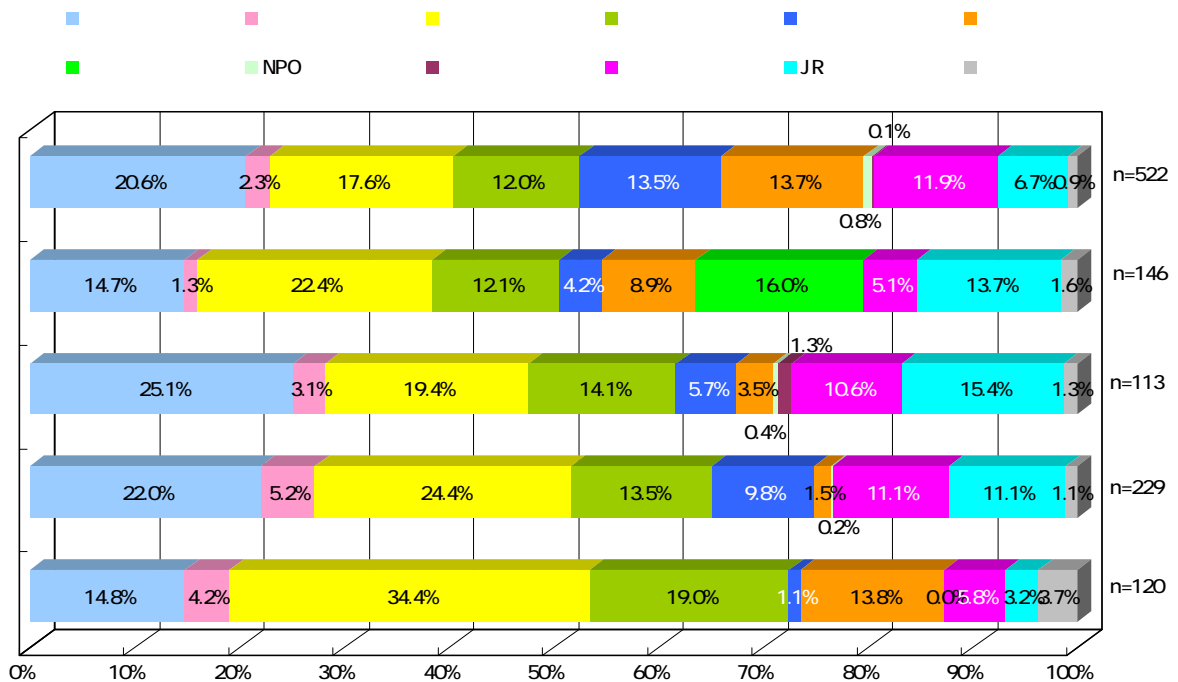
資料：商業統計調査（単位：万円）

第3章 結びつきやネットワークの強化

1. 地域公共交通

	拠点:倉吉バスセンター 高速バス 東京方面 大阪・神戸方面 福山・広島方面 岡山方面 福岡方面 一般路線バス 広域:11路線 市内:6路線 過疎地有償運送 (NPO運営)	高速バス 大阪・神戸方面 一般路線バス 広域:4路線 単独バス運行 (一部デマンド運行)	高速バス 大阪・神戸方面 広島・福山方面 一般路線バス 広域:3路線 単独バス運行	一般路線バス 広域:1路線 町営バス:4路線	一般路線バス 広域:3路線 乗合タクシー
○路線バス:日本交通(株)、日ノ丸自動車(株)の2業者。圏域内、1日387便、53路線、約6,765kmを運行					
JR山陰本線 倉吉駅 (スーパーはくと発着駅)	-	JR山陰本線 泊駅 松崎駅	JR山陰本線 浦安駅 八橋駅 赤碓駅	JR山陰本線 下北条駅 由良駅	

資料：各市町ホームページ、総合政策室資料など



資料：公共交通に関する住民アンケート（2010年）総合政策室資料

	北条湯原道路(北条倉吉道路)	-	山陰道(青谷羽合道路)	山陰道(東伯中山道路)	山陰道(北条道路) 北条湯原道路(北条倉吉道路)
	倉吉 IC	-	泊東郷 IC はわい IC	大栄東伯 IC 琴浦東 IC 琴浦 PA 琴浦上山 IC 赤碕中山 IC	北条 IC/JCT 北栄 IC 北栄南 IC
	国道 179 号 国道 313 号	国道 179 号 国道 482 号	国道 9 号 国道 179 号	国道 9 号	国道 9 号 (北条バイパス) 国道 313 号

資料：県ホームページ、各市町ホームページなど

II. 地産地消

	メロン、梨、スイカ、米、キャベツ、トマト、イチゴ、大豆、白ネギ、りんどう、うど、山の芋	梨、りんご、山椒、夏秋トマト、自然薯、三朝米(コシヒカリ)、シオデ	二十世紀梨、ぶどう、メロン、イチゴ、スイカ、野花豊後ウメ、ハウレンソウ、柿、白ネギ、らっきょう、大豆	梨、芝生、イチゴ、スイカ、大根、白ネギ、ブロッコリー、エリザベスマロン、ミニトマト	ぶどう、浜防風、らっきょう、スイカ、長芋、白ネギ、ブロッコリー、トマト、ストック、葉たばこ、柿、いちじく、メロン
	和牛(肥育、繁殖)、乳牛、豚	和牛(肥育、繁殖)、乳牛	玉子	ブロイラー、豚肉、牛肉、生乳	肥育牛、生乳
	しいたけ、しめじ、わさび、まいたけ	しいたけ、なめこ、わさび	しいたけ、竹炭、竹酢液	しいたけ、わさび	しいたけ、竹炭、竹酢液、木炭、木酢液
	みそ、しょうゆ、地酒、だんご、まんじゅう、そば、ハム、ウインナー、湯の関まんじゅうわさび漬加工品	わさび漬、とちもち、燻製、干し柿、三徳豆腐(山菜料理)、地酒(三朝正宗)、みそ	源五兵衛西瓜とまり漬、梨シロップ、地酒、梨ジャム、梅干、つわぶきの佃煮、するめのこうじ漬、湯梨浜せんべい、濃厚だし醤油(料理自慢)	奈良漬、しいらのかす漬、乳製品、菓子類、ハム・ソーセージ、竹輪、地酒	北条ワイン、ハム、長芋焼酎、長芋まんじゅう、長芋せんべい、葡萄ゼリー、米粉加工品、スイカジャム、スイカ糖
	イワナ、ニジマス、カジカ	ニジマス	シジミ貝、ハマチ、アジ、サワラ、スズキ、ヒラメ、岩ガキ、わかめ、しらうお、寒ブナ、サザエ、うなぎ、白イカ	トビウオ、ウニ、モズク、白イカ、わかめ、鰹ふりだし	-
	倉吉緋、はこた人形、陶芸品(上神焼、国造焼、上神焼上神山窯、里見焼、福光焼、倉吉焼八幡窯、玉伯焼)、竹細工、押し花加工	陶芸品(白狼焼)、草木染(手織物)	大将ひょうたん、桐げた	梨の木の茶たく、大父木地窯	土人形、和紙人形

資料：各市町ホームページ、各市町勢要覧など

III. 移住・交流

	3	-	検討中	9	8	20
	2	-	-	7	6	15
	1	-	-	3	2	6

資料：各市町ホームページ（平成22年10月調べ）（単位：戸）

ただし、売買と重複の登録物件があり、合計登録数と一致しない

	16,930	-	5,120	5,210	4,450	31,710
	11,650	-	4,560	4,500	4,200	24,910
	5,140	-	570	670	250	6,630
	1,420	-	320	320	50	2,110
	130	-	-	-	-	130
	3,290	-	230	140	200	3,860
	300	-	10	210	-	520

資料：住宅・土地統計調査（平成20年）三朝町は統計値なし（単位：戸）

IV. 広報

	市報くらし （月1回発行） ホームページ メール配信サービス 地域 SNS L字情報サービス	広報みささ （月1回発行） ホームページ L字情報サービス	広報ゆりはま （月1回発行） ホームページ	広報こうら （月1回発行） ホームページ	広報北栄 （月1回発行） ホームページ

資料：各市町ホームページ

20	56.5	88.9	83.7	70.6	85.6
21	56.9	89.7	84.0	71.7	85.5
22	59.8	90.1	87.3	72.0	85.0

資料：NCN、TCC 情報提供資料（平成20年3月末～平成22年3月末）（単位：%）

第4章 圏域マネジメント能力の強化

1. 人材育成

NPO

	60	24	17	25	20	146
NPO	14	3	1	2	1	21

資料：鳥取県ホームページ（平成22年10月調べ）

NPO

	29	20	10	15	7	
	8	6	1	7	4	
	15	7	4	11	11	
	13	3	4	4	6	
	14	1	7	5	9	
	10	2	1	1	2	
	7	2	4	3	2	
	4	1	2	0	3	
	6	0	2	3	2	
	7	0	3	2	2	
	16	2	4	7	7	
	0	0	1	1	1	
	0	0	0	0	0	
	3	1	1	0	2	
	1	1	1	1	0	
	0	1	2	1	1	
	7	1	2	2	0	
	0	0	0	0	0	

資料：鳥取県ホームページ（平成22年10月調べ）

ただし、複数の活動分野で活動している団体があるため、合計は団体数と一致しない。

第5章 その他

1. 沿革

■市町の変遷

	<p>1953年10月1日 東伯郡倉吉町、上井町、北谷村、上小鴨村、上北条村、西郷村、社村、高城村、灘手村の一部の2町7村が合併し倉吉市が発足。</p> <p>1955年5月1日 灘手村の残りを編入合併。</p>	<p>1953年11月1日 三朝村、旭村、竹田村、小鹿村、三徳村が新設合併し町制施行。</p>	<p>1953年4月1日、 長瀬村、橋津村、宇野村、浅津村が合併し、羽合町が発足。</p> <p>1953年4月1日 東郷松崎町、舎人村、花見村の1町2村が合併し東郷町が成立。</p>	<p>1940年12月12日 逢東村、市勢村、伊勢崎村が合併し浦安村が発足。</p> <p>1942年2月11日 浦安村が町制施行し浦安町となる。</p> <p>1954年1月1日 赤碕町、以西村、安田村、成美村が合併し新・赤碕町が発足。</p> <p>1954年2月1日 八橋町、浦安町、上郷村、下郷村、古布庄村が合併し東伯町が発足。</p>	<p>1954年6月1日 中北条村、下北条村が合併し北条町が発足。</p> <p>1955年5月1日 大誠村、栄村が合併し、大栄町が発足。</p> <p>1959年4月1日 大栄町、由良町が合併し新・大栄町が発足。</p>
	<p>2005年3月22日 東伯郡関金町を編入合併。</p>		<p>2004年10月1日 東伯郡羽合町、泊村、東郷町が合併し湯梨浜町が発足。</p>	<p>2004年9月1日 東伯郡東伯町、赤碕町が合併し琴浦町が発足。</p>	<p>2005年10月1日 東伯郡北条町、大栄町が合併し北栄町が発足。</p>

出典：各市町勢要覧など

第6章 まとめ

1. 傾向・現状等のまとめ

■傾向・現状等のまとめ

	中部圏域では最も面積が大きく、山林・原野が4割。圏域の中心市。森林浴やさくらの名所など自然環境を生かした多様な百選がある。	中部圏域では倉吉市に次ぎ面積が大きく、山林が9割を占める。三徳山に代表される自然環境が豊富。	北側が日本海に面し、東郷湖に代表される水辺・水際に関する自然環境が整っている。	北側は日本海に、南側は大山山麓に挟まれている。山林・原野が6割を占める。滝野百選など自然環境が豊富。	北側が海に面し、南側は大山山麓に挟まれている。北条砂丘に代表される自然環境が整っている。
地形は、北が日本海に面し、周囲を山麓に囲まれており、それぞれ国道や県道沿いに市街地が形成された地形。また、天神川に代表される河川、三徳山や船上山に代表される山岳、東郷湖、北条砂丘など、恵まれた水と緑の豊かな自然環境、美しい環境が大きな魅力となっている。					
人口が最も多い。昼夜間人口比率の割合が高い。	人口が最も少ない。少子化・高齢化が、圏域内では最も進んでいる傾向にある。	15歳未満の人口比が最も多く比較的若い人口が多い。近年では社会動態(転入増)の増加がみられる。	圏域内では比較的高齢化が進んでいる。	15歳～64歳までの人口比が最も多く、働く世代が比較的多い。社会減が比較的少ない。	
<p>○圏域のうち、北栄町を除く1市3町は昭和60年に人口のピークを迎え、北栄町は平成7年をピークに、それぞれ増加から減少へと転換。</p> <p>○世帯数は1市4町とも、年々増加しており、伴って世帯人員は減少傾向。</p> <p>○湯梨浜町では平成17年の自然・社会動態ともに増加していたが、それ以降はいずれも減少。その他の1市3町は近年5ヵ年においては、いずれも減少傾向。</p> <p>○圏域のうち、流入人口が流出人口を上回っているのは、倉吉市のみ。他の4町は流出過多。定住自立圏の合計では、若干の流出過多となっているが、倉吉市の人口流動よりも移動が少なく、圏域内の移動が活発であることがうかがえる。</p> <p>○倉吉市の昼夜間人口比率が100を超えている以外は、79.9～99.3と4町、定住自立圏のいずれにおいても流出過多の状況。</p> <p>○将来人口は、市町によって若干の差はあるものの、いずれにおいても今後も減少傾向であると推測される。人口流動を考慮しない「封鎖人口」と推計人口との比較では、30年後には約1.5万人の差が発生し、人口流出が今後の圏域の維持に大きく関わることがうかがえる。</p>					
病院、診療所、医師数、歯科など医療基盤が最も整っている。	中部保健医療圏では連携体制の役割を果たす代表的な医療機関がある。歯科は少ない。小児科医、産婦人科医などが少ない。	診療所が点在するが、病床数が少ない。小児科医、産婦人科医などが少ない。	診療所、病床数は点在しているが、小児科医、産婦人科医などが少ない。	診療所、医師の数が少なく、圏域の中では最も医療機関の基盤が不足している。	
県内の病院における保健医療圏域ごとの患者住所地別の入院患者の状況については、東部及び西部では、いずれの病床も患者の90%以上が患者住所地の医療機関へ入院しているが、中部では一般病床及び精神病床の患者が他圏域で入院している割合が若干多くなっている。					
圏域内で比較すると軽度の要介護(要支援)認定者の割合が多い。圏域内で介護サービス基盤が最も整っている。保育所の受け入れ	圏域内では比較的、高齢者夫婦世帯、単身高齢者世帯の数が多。中度の要介護(要支援)認定者の割合が多い。介護サービス基盤	保育所の受け入れ状況は定員数には達していない状況。障害者手帳等所持者数は倉吉市に次いで2番目に多い。知的、精神の割合が他市町と比べて	圏域内では比較的、高齢者夫婦世帯の数が多。介護予防に関するサービス基盤は圏域内で比較すると少ない状況。保育所の受け入れ	認定率が圏域内では比較的高く、重度の要介護(要支援)認定者の割合が多い。保育所の受け入れ状況は定員数には達していない状況。	

<p>状況は定員数には達していない状況。障害者手帳等所持者数は最も多いが、サービス・施設ともに基盤が整っている。</p>	<p>は圏域内では少ない状況。保育所の受け入れ状況は定員数には達していない状況。障害者手帳等所持者数は最も少なく、サービス・施設ともに広域での対応が多い。</p>	<p>多く、自町内では居宅系サービスなどの基盤はあるが、の施設系サービスがやや少ない状況。</p>	<p>状況は定員数には達していない状況。障害福祉サービスは居宅系の基盤はあるが、の施設系サービスがやや少ない状況。</p>	<p>障害福祉サービスは居宅系の基盤はあるが、の施設系サービスがやや少ない状況。</p>
<p>○居宅系の介護サービスは一定整えられているが、施設に関する待機者数は、東部・西部と比較すると少ないものの、約90名程度うかがえる。 ○子育て支援について、各市町内で不足しているサービス等は今後の事業量にて整備する方向。また、町で整備が難しいものは広域にて対応している。 ○障害福祉サービスについては、居宅系サービスは各市町にて基盤があるが、施設系や日中活動系のサービスは倉吉市に集中しており、広域での対応となっている。</p>				
<p>高等教育機関の高校、専修学校、短期大学などの基盤がある。体育施設、文化・コミュニティ施設についても圏域の中心となる物から地域の公民館まで基盤が整っている。</p>	<p>幼稚園はなし。大学が1箇所。圏域で見ると、児童数に対して、小学校数が多。体育施設、文化・コミュニティ施設についてはおおむね基盤が整っている。</p>	<p>圏域で見ると、児童数に対して、小学校数が少ない。中学は生徒数に対して多い状況。高校が1箇所ある。体育施設、文化・コミュニティ施設についてはおおむね基盤が整っている。</p>	<p>圏域で見ると、児童数に対して、小学校数が多い。体育施設、文化・コミュニティ施設についてはおおむね基盤が整っている。</p>	<p>圏域で見ると、児童数に対して、小学校数が少ない。高校が1箇所ある。体育施設、文化・コミュニティ施設についてはおおむね基盤が整っている。</p>
<p>○小学校、中学校については、各市町で一定基盤が整えられている状況。高校は倉吉市、湯梨浜町、北栄町にあり、専修学校、短期大学などの高等教育機関は倉吉市に集中している。 ○体育施設、文化・コミュニティ施設についても、各市町それぞれおおむね基盤が整っている。</p>				
<p>観光資源は白壁土蔵や里見八犬伝、多種多様な百選など豊富で、ブランドづくりまで進めている。就業者は農業、建設業、製造業、卸売・小売業、医療・福祉、サービス業が特に多い。</p>	<p>三徳山、温泉を中心とした魅力ある観光資源がある。就業者は農業が最も多くなっている。</p>	<p>公園や海水浴場、祭り、温泉など、ハワイがテーマとなる施設がある。ロハスによる水際空間の創出を進めている。就業者は農業（漁業）、製造業、卸売・小売業、医療・福祉が特に多い。</p>	<p>船上山や豊富な史跡など、歴史や自然を活かした観光資源がある。就業者は農業（漁業）、建設業、製造業、卸売・小売業、医療・福祉、サービス業が特に多い。</p>	<p>由良台場や北条砂丘、漫画キャラクターを活かした観光資源がある。ぶどう狩りや観光地引網なども進めている。就業者は農業、製造業、卸売・小売業、医療・福祉が特に多い。</p>
<p>○観光資源は各市町において豊富にある。観光入込客数は年々やや減少傾向。 ○就業者数は農業（漁業）、建設業、製造業、卸売・小売業、医療・福祉が特に多く、主幹産業は第1次産業となっている。農業人口は年々減少、製造業の従業員数、製造品出荷額は近年では増加・横ばい傾向となっている。湯梨浜町、琴浦町、北栄町では小売業の従業員数、年間販売額が近年では増加・横ばい傾向となっている。</p>				
<p>主な公共交通網としては、バス、JRとなっている。拠点であるバスセンターが存在する。また過疎地有償運送がある。住民アンケートでは、比較的バスやタクシーを利用する割合が多い。</p>	<p>主な公共交通網としては、バスとなっている（JRは無い）。バスは高速バス、路線バス、単独バスとなっている。住民アンケートでは、「自分で運転」「自家用車送迎」の割合が5割以上と圏内で最も多い。</p>	<p>主な公共交通網としては、バス、JRとなっている。バスは高速バス、路線バス、単独バスとなっている。住民アンケートでは、「自分で運転」「自家用車送迎」の割合が3割強。比較的、タクシーを利用する割合が多い。</p>	<p>主な公共交通網としては、バス、JRとなっている。バスは路線バス、町営バスとなっている。住民アンケートでは、比較的、町営バスやJRを利用する割合が多い。</p>	<p>主な公共交通網としては、バス、JRとなっている。バスは路線バスがあり、乗合タクシーもある。住民アンケートでは、JRを利用する割合が圏内で最も多い。</p>

	<p>○バスに関しては、路線バスやNPOでの有償運送や乗合タクシーなど、コミュニティに合った交通運営がなされている。三朝町のみ、鉄道に関する交通体系がない。</p> <p>○広域道路は、地域高規格道路やインターチェンジなどが整備されている(三朝町のみ、なし)。また、道の駅が各市町に整備されている。</p>				
	<p>○農畜産物や水産物は、各市町の特色を活かした品目が豊富にある。また、加工品も醤油や地酒なども多い。</p>				
	<p>○空き家バンクの登録状況については倉吉市、琴浦町、北栄町で実施されており、比較的、琴浦町、北栄町で登録件数が多くなっている。</p>				
	<p>○広報については、広報誌やホームページなどによる情報発信がなされている。倉吉市では、メール配信サービスや地域 SNS、L 字情報サービス(三朝町も)なども実施している。</p> <p>○ケービステレビ加入率については倉吉市以外の4町では7割以上の加入率となっている。倉吉市は6割程度となっている。</p>				
	<p>ボランティア、NPO 法人による活動が盛ん。特に、保健・医療・福祉やまちづくり、子どもの健全育成、文化・芸術スポーツ、環境保全などの分野で、幅広く活動されている。</p>	<p>保健・医療・福祉やまちづくりなどの分野で活動されているボランティア、NPO 法人が多い。</p>	<p>保健・医療・福祉や環境保全などの分野で活動されているボランティア、NPO 法人が多い。</p>	<p>保健・医療・福祉やまちづくり、社会教育、子どもの健全育成などの分野で活動されているボランティア、NPO 法人が多い。</p>	<p>まちづくりや保健・医療・福祉、環境保全、子どもの健全育成などの分野で活動されているボランティア、NPO 法人が多い。</p>
	<p>○ボランティア、NPO 法人による活動において、最も多いのは、保健・医療・福祉の分野となっている。その他、まちづくり、環境保全、子どもの健全育成などが多い分野となっている。</p>				

■現状において充足している（足りている）と感じるもの

●現状資料からみて、特に中部（各市町）での強みだと思ふもの。

■現状において充足していない（足りていない）と感じるもの

●現状資料からみて、特に中部（各市町）での弱みだと思ふもの。

■現状資料への追記など

●現状資料では、既存資料からの統計的な数値等が多くなっていますので、特に現場でご存知の各分野おける人的資源や統計資料、数値などがございましたら、ご意見ください。

本資料につきましては第2回の部会で使用いたします。
可能であれば複写（コピー）を懇談会后、事務局にご提出ください。

1.

2

- (1)
- (2)
- (3)
- (4)
- (5)

3

4.

- (1) 20
- (2) 3,000
- (3) 2

5

17 11 24 12 4

6

7.

8

(1)	() 1,746	58.2				
(2)	() 1,254	41.8				
		71		38		457
		61		586		41

9.

性・年齢		標本数	回収数	回収率	性・年齢		標本数	回収数	回収率
				%					%
男	20～29歳	210	84	40.0	女	20～29歳	192	83	43.2
	30～39歳	271	113	41.7		30～39歳	252	146	57.9
	40～49歳	237	112	47.3		40～49歳	251	153	61.0
	50～59歳	304	173	56.9		50～59歳	316	204	64.6
性	60～69歳	263	176	66.9	性	60～69歳	237	179	75.5
	70歳以上	209	151	72.2		70歳以上	258	172	66.7
計		1,494	809	54.1	計		1,506	937	62.2

(51)

(156)

(738)

(56)

(49.4)

(289)

(4.2)

(34)

(7.0)

(69)

(24.5)

(27.9)

(19.0)

(20.3)

(63)

(21)

(9.9)

(201)

(21.8)

(36.7)

(1.7)

(7.2)

(27)

(239)

(320)

(207)

11

(160)

11

(02)

16

(65)

16

(07)

16

975

(41.3)

(37.8)

(22.4)

(9.8)

(11.0)

(26.9)

(6.2)

(5.5)

(0.8)

(0.8)

975

(58.1)

(41.9)

(18.7)

(4.4)

(22.1)

(19.1)

(30.5)

(13.7)

(21.9)
(409)
(9.8)
(164)
(19.5)
(39)
(03)
(1.8)

975

(320)
(328)
(34.3)
(15.9)
(288)
(309)
(125)
(4.2)
(334)
(04)
(25)

975

(45.3)

(39.5)

(20.4)

(11.4)

(27.2)

(30)

(5.2)

(16.6)

(11.2)

(0.9)

(5.0)

10

975

(16.1)

SQ

(21.5)

SQ

(14.5)

10

(43.7)

10

(0.8)

10

(2.7)

10

(0.7)

10

11

367

(668)

(27.5)

(281)

(34.1)

(17.4)

(161)

(37.6)

(27.5)

(31.3)

(20.2)

(19.3)

(13.1)

(30)

(08)

(08)

10

10

975

(89)

SQ

(11.7)

SQ

(139)

16

(621)

16

(30)

16

(04)

16

10		
	12	
	201	
(41.3)		16
(26.4)		16
(43.3)		16
(36.3)		16
(30.3)		16
(11.4)		16
(43.8)		16
(31.8)		16
(31.8)		16
(19.4)		16
(21.4)		16
(8.5)		16
(4.5)		16
(2.0)		16
(0.5)		16

11 13

641

(38.7)

SQ

(30.9)

SQ

(7.6)

Q12

(3.6)

Q12

(13.6)

Q12

(5.6)

Q12

11

14

446

(43.5)

(37.2)

(30.5)

(13.9)

(18.2)

(44.8)

(39.2)

(39.5)

(18.6)

(0.2)

(2.5)

(1.8)

12 13

641

(32.3)

(32.4)

(8.1)

(6.9)

(13.7)

(6.6)

13 15

641

(10.5)

(23.2)

(21.4)

(21.8)

(24.8)

(35.3)

(23.4)

(12.6)

(12.9)

(13.3)

(3.1)

(8.0)

14 13

641

(39.0)

(26.7)

(8.4)

(4.8)

(16.5)

(4.5)

15 16

641

(54.0)

(22.3)

(22.8)

(26.5)

(30.9)

(22.5)

(12.8)

(14.7)

(9.4)

(0.9)

(6.1)

16 17

(46.4)	SQa
(26.1)	SQa
(6.4)	SQb
(5.5)	SQb
(9.5)	17
(6.1)	17

16

18

1,266

(26.4)	17
(57.4)	17
(47.2)	17
(47.8)	17
(22.0)	17
(0.1)	17
(0.9)	17
(0.7)	17

16

19

208

(23.1)

(26.9)

(34.1)

(6.3)

(13.9)

(24.5)

(31.3)

(3.4)

(6.3)

(1.9)

17

20

(16.8)

SQa

(13.1)

SQa

(57.8)

SQb

(0.6)

18

(11.7)

18

17

21

522

(35.1)	18
(14.8)	18
(37.7)	18
(7.9)	18
(1.9)	18
(27)	18

17

22

1,009

(32.2)
(5.6)
(200)
(25)
(30.3)
(1.5)
(60)
(1.9)

18 23

(88)		SQa
(9.6)		SQa
(33.2)		SQb
(40.6)		SQb
(39)		19
(01)		19
(39)		19

18

24

320

(14.4)	19
(209)	19
(64.1)	19
(03)	19
(03)	19

18

25

1,289

(466)

(54)

(64)

(37.8)

(1.8)

(1.5)

(05)

19

26

(586)

(301)

(1.8)

(1.2)

(4.4)

(38)

20 **27**

(186)

(221)

(268)

(104)

(101)

(09)

(324)

(59)

21 **28**

(463)

(380)

(08)

(05)

(9.2)

(53)

22

29

(59.3)

(27.6)

(41.8)

(36.3)

(47.2)

(33.8)

(0.2)

(11.0)